



## れんげぐみだより 3月号

野のはな保育園 2022.3.1

今年度も残り僅かとなりました。ごっこ遊びをする子どもたちを見ると、「れんげ組に進級してきた頃よりも言葉の数が増えたなあ」、「いろいろなことを感じたり、思うことを言葉で表現してくれるようになったな」と一年の成長を大きく感じます。来年度に向け皆で少しずつ準備をしながら残りの日々もたっぷりとお楽しみしたいと思います。



### \*「しもぼしらみつけたよ～」\*

朝の冷え込みがある日の地面には、苔の下にも霜柱がたくさんできています。

保育士：「ここの苔の下にも、霜柱ができていないんじゃない？」

子ども：「ここにもある！みんなあーみてー！おっきいよ」

保育士：「寒いから土の中のお水が凍ってできるんだよ」

子ども：「土の中の水が凍るのかあ。」



子どもたちの中で、日陰に霜柱ができるとわかると戸外遊びに行くたびに「おおきいのあるかな」と期待しながら公園へ行くようになりました。ずっと触っていると溶けてしまうことも知り、自然に触れながら遊ぶことができました。これからさらに暖かくなり、春の草花が顔を出します。小さな春を感じながらたっぷり戸外遊びを満喫したいと思います。

この一年、子どもたちと楽しく生活を送ることができたのも保護者の皆様のご協力とご理解があつてのことと深く感謝致します。

一年間大変お世話になりました。



### ☆お願い☆

3月14日より幼児クラスでの生活が始まります。それぞれに、にじグループ・ほしグループの保育室へ移動します。(グループは、3月8日に発表します。) 保育室移動にあたり3月12日に、全ての荷物(廊下の荷物入れ、着替え一式、シーツ類、散歩用の靴、ジャンパー等)を一度お持ち帰り頂きますようお願いしております。大きめの紙袋や、バッグなどがあると便利です。